

マンスフィールド日本語研修生による
知事表敬訪問（研修成果報告）について

- 1 日 時 令和元年8月19日（月）14：00～
〔研修修了にあたり表敬訪問〕
- 2 場 所 行政庁舎4階 知事室
- 3 表 敬 者 マンスフィールド日本語研修生（米国連邦政府職員）9名
- 4 研修期間 令和元7月7日（日）～8月21日（水）〔7週間〕

5 経 緯 平成12年4月に知事が米国を訪問した際、モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団（当時の名称：マンスフィールド太平洋問題研究所）との間で、米国連邦政府職員の日本語・日本文化研修派遣・受入について合意書が取り交わされた。

これを受け、平成12年度から毎年、同財団の研修生である米国連邦政府職員が来県し、石川県日本語・日本文化研修センターにおいて「石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム」を受講している。

平成12年度＝6名、平成13年度＝8名、平成14年度＝7名
平成15年度＝5名、平成16年度＝7名、平成17年度＝5名
平成18年度＝4名、平成19年度＝5名、平成20年度＝6名
平成21年度＝5名、平成22年度＝5名、平成23年度＝5名
平成24年度＝4名、平成25年度＝10名、平成26年度＝10名
平成27年度＝10名、平成28年度＝8名、平成29年度＝10名
平成30年度＝9名、令和元年度＝9名 計138名

（参考）「石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム」について

日本語を学ぶ諸外国の大学生・社会人グループ等を対象に、県内でホームステイをしながら、日本語と日本文化を研修・体験させるプログラム。

平成30年度までの参加者は27ヶ国・地域 5,842名。